



2020年6月5日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 鳥 貴 族
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 倉 忠 司
(コード番号：3193 東証第一部)
問 合 せ 先 管 理 部 部 長 小 畑 博 嗣
(TEL. 06 - 6562 - 5333)

会社分割による持株会社体制移行及び子会社（分割準備会社）の設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年2月1日（予定）を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制へ移行すること、及び2020年8月上旬（予定）に分割準備会社として当社100%出資の子会社（以下「分割準備会社」とします。）を設立することを決議いたしました。

また、当社は、2021年2月1日付で「株式会社鳥貴族ホールディングス」（予定）に商号を変更し、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行及び商号変更につきましては、2020年10月21日に開催予定の当社定時株主総会決議による承認及び必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

記

1. 持株会社体制への移行目的

当社は、「焼鳥屋で世の中を明るくする」という理念のもと、「298円均一（税抜）の感動」をコンセプトに焼鳥屋 鳥貴族を展開しています。低価格・高価値のサービスで、お客様に感動と驚きを提供するとともに、食の安心安全を高めるために、国産食材の使用にこだわってきました。当社は、お客様、従業員とその家族、株主様、取引業者様、鳥貴族の関わる全ての方々に感謝し、企業活動を通じて奉仕し続けることで、社会から必要とされ愛される永遠の会社を目指しております。

外食業界におきましては、人手不足を背景とした人件費の上昇、消費税率の引き上げ等に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出自粛要請や営業時間短縮要請により、更に厳しい経営環境が続いております。

こうした状況だからこそ、社会や従業員との関わりの中で企業活動を永続していくことが大事であり、そのためには絶え間ない挑戦を続けていくことが必要であると当社は考えております。

以上の認識のもと、今般、当社は、永遠の目的として掲げる「永遠の会社」を目指して、第二、第三の創業を実現し、次世代の担い手を開発することを目的として、持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。

持株会社体制に移行することで、持株会社はグループの理念と目指すべき方向を示し、挑戦を支える役割を担い、事業を推進する権限と責任を事業会社に委譲することで、激変する環境のもとでも生き抜く経営体制の構築、新事業の創出、人材開発を行うこととします。

更なる挑戦として、日本全国に「298円均一の感動」を広げていくだけでなく、米国への出店をはじめとする海外への展開を図ってまいります。また、将来的には「焼き鳥」を中心としたフードビジネスの展開を進めるとともに、グループ内ベンチャーによる新規事業の創出を進めて参ります。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割により、分割する事業を当社が100%出資する子会社（分割準備会社）に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

(2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	2020年6月5日
分割準備会社の設立	2020年8月上旬（予定）
吸収分割契約承認取締役会	2020年9月18日（予定）
吸収分割契約締結	2020年9月18日（予定）
吸収分割契約承認定時株主総会	2020年10月21日（予定）
吸収分割の効力発生日	2021年2月1日（予定）

3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1)名称	株式会社鳥貴族 JAPAN	
(2)所在地	大阪府大阪市浪速区立葉一丁目2番12号	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大倉 忠司	
(4)事業内容	飲食事業	
(5)資本金	1百万円	
(6)設立年月日	2020年8月上旬（予定）	
(7)発行済株式数	100株	
(8)決算期	7月末	
(9)大株主及び持株比率	株式会社鳥貴族 100%	
(10)当事会社間の関係等	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役を派遣する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

4. その他

詳細については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

以 上